

事業番号	06 05 02	事業改善シート（令和5年度実施事業分）	<input type="checkbox"/> 当初要求	<input type="checkbox"/> 当初予算案	<input checked="" type="checkbox"/> 補正予算案	<input type="checkbox"/> 点検
事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課	
		実施期間	S33 ～	E-mail	shizenhogo@pref.nagano.lg.jp	

1 現状と課題

・県内14地域の自然公園の利用者数は、コロナ禍の移動制限・外出自粛等の影響でR3年度は2,304万人となっており、2年前の3,819万人（R元年度）と比べて約40%も減少している。
 ・このため、自然公園の環境保全を図りながら、その魅力を広く発信し、利用者を回復していく必要がある。

2 事業目的

県内自然公園が有する美しく豊かな自然環境や風致景観を保全するとともに、国内外から多くの人々が繰り返し訪れるよう、魅力ある公園づくりを推進する。

3 事業目的を達成するための取組

① 自然公園施設（自然保護センター等）の整備・運営

・自然公園の保護と適正な利用を推進し、並びに自然体験活動の機会を提供するため、自然公園施設（霧ヶ峰、乗鞍、美ヶ原、志賀高原、御嶽山）を管理運営。また、施設の来館者を増やすため、御嶽山ビジターセンターへの案内看板を設置。

※事業内容を精査し、案内看板設置に係るコストを圧縮。（R6.2月補正）

② 自然公園の保護と利用の好循環

- ・自然公園の保護と利用の両面で一層の質の向上を図るため、御嶽山の国定公園化に着手
- ・地域関係者と協働して自然公園を管理運営するため、地域会議を開催
- ・エコツーリズムガイド及び自然保護レンジャーを育成するため、研修会を開催
- ・サウンディング型市場調査の提案実現に向け、市町村が実施する環境整備を支援

※整備事業の実施時期等の変更に伴い、支援箇所を2箇所減（R6.2月補正）

4 成果指標

（推移の凡例 ↗：改善 ↘：悪化 →：変化なし —：数値なし）

No.	指標名	単位	R2年度		R3年度		R4年度		R5年度 目標値	達成 状況	目標値設定理由
			実績	実績	推移	実績	推移				
①	自然公園施設来館者数	千人	31	25	↘	40	↗	40以上	△	前年度の利用者数を上回ることを目指す。	
②	地域会議開催回数	回	2	3	↗	4	↗	6	△	コロナ対応により開催を見合わせてきたが、R5年度は地域関係者と調整の上、各地域で1回以上、その他協議事項がある地域は所要の回数開催することを目指す。	

5 本事業が貢献する総合5か年計画の施策分野と達成目標

No.	施策分野（施策の総合的展開名）	達成目標 （★印が付いているものは主要目標）	単位	直近3か年の状況						目標	
				年	数値	年	数値	年	数値	年	数値
1-1②	人と自然が共生する社会の実現	自然公園利用者数	万人	2020 (R2)	2,289	2021 (R3)	2,304	2022 (R4)	3,113	2027 (R9)	3,820

6 事業コスト

（単位：千円、人）

区分	予算額				合計 (予算現額)	うち一般財源	決算額	職員数
	前年度繰越	当初予算	補正予算等	うち今回補正額				
R5年度	0	88,124	△ 6,391	△ 6,391	81,733	55,165	△	6.5
R4年度	175,952	38,319	0	△	214,271	38,287	211,292	6.5
R3年度	0	249,634	△ 1,979	△	247,655	32,607	42,529	6.5

事業名	自然公園管理事業	部局	環境部	課・室	自然保護課
-----	----------	----	-----	-----	-------

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
1	自然公園施設整備・運営事業		26,166 千円	25,787 千円	予算現額 44,155 うち今回 補正額 -4,391 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	自然公園施設管理運営事業	指定管理 委託	自然公園施設（自然保護センター及びビジターセンター）の管理運営 管理運営施設 5施設（指定管理2、委託3）		
2	自然保護センター緊急修繕事業	直接	・美ヶ原自然保護センターの照明及び換気施設の修繕 ・御嶽山ビジターセンターの外構工事及び案内看板の設置を実施 ※事業内容を精査し、案内看板設置に係るコストを圧縮。（2月補正） 工事・修繕実施施設 2施設		
3	乗鞍自然保護センター解体事業	委託	松本市が所有する乗鞍観光センターの建て替え（鈴蘭地区の一体的な環境整備）に合わせ、乗鞍自然保護センターを解体するための調査設計業務 ※市施設の整備工程変更により解体時期を遅らせたため不執行（2月補正） 調査設計 1施設		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
2	魅力ある自然公園づくり事業		11,605 千円	4,896 千円	予算現額 30,414 うち今回 補正額 -2,000 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	自然公園協働型管理運営事業	直接	地域会議の開催 地域会議開催回数 6回		
2	自然公園魅力向上マーケティング調査事業	直接 補助金	・自然公園の具体的な活用の提案や市場性を把握するため、民間事業者との対話を通じて実施したサウンディング型市場調査の結果を踏まえ、事業構築 ・サウンディング型市場調査実施市町村が行う利用推進のための環境整備を支援 ※整備事業の実施時期等の変更に伴い、支援箇所を2箇所減（2月補正） 環境整備支援実施箇所 1公園		
3	御嶽山国定公園化推進事業	委託	国への国定公園指定申出に必要な自然環境調査及び公園計画書等作成業務を委託 御嶽山国定公園（仮称）公園計画書（案）		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
3	信州ネイチャーセンター構築事業		203,412 千円	179,226 千円	予算現額 2,138 うち今回 補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容（予定）（上段：事業概要、下段：活動によるアウトプット）		
1	ガイド人材の育成	委託	自然観察インストラクター等を対象に、エコツアーの企画立案やガイド技術等について座学及びフィールドワークによる実践的な研修会を実施 研修会開催 1回		
2	自然公園施設の広域連携の促進	直接	県立の自然公園施設や民間・市町村等が運営する類似施設の関係者を集め、広域連携に向けた事例紹介、情報交換等を行う会議を開催 広域連携会議開催 1回		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
4	自然保護レンジャー事業		976 千円	866 千円	予算現額 862 今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	自然保護レンジャー事業	直接	<ul style="list-style-type: none"> ・自然保護レンジャーによる利用マナー等の普及啓発 ・自然保護レンジャーの資質向上のための研修会開催 研修会開催 2回		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
5	国定公園等自然環境保全対策事業		526 千円	526 千円	予算現額 544 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	国定公園等自然環境保全対策事業	直接	特に多様な課題を抱える美ヶ原地域に自然公園管理員を配置し、パトロールや環境整備を実施 自然公園管理員 1名配置		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
6	美ヶ原台上管理		220 千円	220 千円	予算現額 220 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	美ヶ原台上管理	直接 委託	<ul style="list-style-type: none"> ・管理小屋敷地借上料(公園管理に必要な資材等の保管) ・給水施設管理委託料(公園利用者用公衆トイレへの給水) 管理小屋設置 1箇所、公衆トイレ設置 1箇所		

細事業 No.	細事業名		R3年度 予算現額	R4年度 予算現額	R5年度 予算
7	各種負担金		4,750 千円	2,750 千円	予算現額 3,400 うち今回補正額 0 千円
No.	細事業を構成する主な取組	実施方法	令和5年度実施内容(予定)(上段:事業概要、下段:活動によるアウトプット)		
1	負担金支払	負担金	上高地地区及び乗鞍岳地区等の自然環境の保全、利用の適正化と安全確保を図るため、各協議会の活動に対して支援 支援協議会数 6団体		